

7月5日(土) 福井嶺南会場



天候が心配された当日は雨も一休みの曇り空の中で樋口正夫氏が栽培する自給菜園「あおぎり」で視察が行われた。最初に樋口氏から、家庭菜園を始める動機、EMとの出会い、不耕起栽培への取り組みについてお話を頂いた。その後、18年間耕さないで栽培している畑で有機JASの認証を継続して栽培していくための使用資材の制限や記録の取り方等、有機農産物表示についての説明をして頂いた。参加者は不耕起栽培の畑の中で育っている様々な野菜の具体的な栽培方法について質問を行った。

樋口氏は不耕起栽培を継続することで雑草の種類が変わってくる、草は抜かないで株元を鎌で切り、根は残しておく等の説明があった。EMの密度を高める、EMが十分な働きが出来るように園内にはホースとEM希釈装置とスプリンクラーが設置されEM希釈液が常時散布出来るように設備されている。「あおぎり」視察後県民生協オアシスで情報交換会とEM研究所からEMの能力を最大限活用するための畑の土作りや最新情報について説明があった。セミナー終了後は中華「碧桐」で「あおぎり」で栽培された野菜を中心とした昼食交流会が行われた。



7月6日(日) 福井嶺北会場

蒸し暑い一日、福井市で自家栽培の野菜を中心にお弁当屋さんを営んでおられる、浅野信一郎氏の圃場を見学させていただきました。とても勉強家の浅野氏。参加された皆さんは熱心に質問され、アドバイスを頂きました。その後、公民館に場所を移し、浅野さんから詳しい栽培方法をお聞きました。

また、エンバランスの黒マルチが使われてのすばらしさも話されました。又、参加者の自己紹介と取り組み状況もお聞きし、最後に(株)EM研究所の今村氏より、比嘉教授の書かれた「微生物の農業利用と環境保全」の中から、ポイントを説明していただき、有意義な一日を終えました。

暑期中、参加していただきました皆様、講師の浅野氏、本当にありがとうございました。アンケートの中でも、圃場見学がとてもよかったという声が多くありましたので、次回のセミナーの企画に繁栄させたいと思います。



熱心な二人！



EM活用者 セミナー報告

平成26年度

当協会EM活用者セミナーは福井2会場、石川、富山、新潟と合計5会場で行われました。

今回は各地域のEM活用されている農園を視察させて頂き、研修をさせて頂きました。

見学ほ場はさすが自然菜園のお手本と言った感じ！



どの畑も手入れが行き届き、野菜達もこの暑さに負けず元気で愛情いっぱいの畑ばかりで大変勉強になりました。

又、(株)EM研究所の方に微生物応用の基本について。又EM最新情報等々、実践と学びの勉強会になりました。暑い中ご参加いただきました皆様、農園視察をさせて頂きました方々に心より感謝申し上げます。



7月19日(土) 石川会場

【第1部】

・社会福祉法人 こまつ育成会のボカシ製造施設見学。
・リサイクルネットワークin小松のメンバーの畑(家庭菜園)圃場見学。

【第2部】

・こまつ育成会 サービスセンターあしだ内にて情報交換会。
・(株)EM研究所によるEMの基礎的な情報説明。



家庭菜園をされている方、水稻農家、現代農業にて最近EMを知った方等々、EMに関心のある方々に参加頂きました。また、小松市内で幾種類もの有機野菜を栽培しレストラン等に出荷されている西田俊一氏にもアドバイザーとしてお越しいただき、病害虫対策などEMを活用した栽培法を詳しくご説明いただきました。

今回は、参加者全員が個々の取り組みや困っている事などを説明し、みんなで意見を出し合ったのでお互い情報の共有ができたように感じられました。これを機に石川県全域にEMを活用した自然農法や環境浄化活動がもっともっと普及し、健康な社会になっていくよう当協会としても一生懸命取り組んで参ります。

7月13日(日) 富山会場



EM活性液ボトルがあちこちに！

黒部EM研究会の中陳氏の農園を視察しました。自宅前が畑になっており、EMのタンクが設置されており、いつでもEM散布ができる環境を作られています。又、波動水と言ってEM活性液+セラミックパウダーを添加した、溶液をペットボトルに入れ、畑のあちこちに置いてあり、かなり上級者だと感じました。

その後黒部市公民館に移り、交流会を行いました。富山会場では、皆さんから福井の三上貞子さんを是非呼んで欲しいとの声上がり、三上さんと共に同行させて頂きました。不耕起栽培、じゃが芋のごろごろ植え、ボカシ等についての質問が飛び交いEM研究所からの最新情報、EM活用のポイント等の説明を頂き、皆さんも交流会がとても良かったとのアンケートを頂きました。



トウモロコシが立派に育っていました。

8月2日(土) 新潟会場

新潟会場では最初、グループ毎に代表の方が活動報告をされた。グループ毎に特色があり、農業へのEM活用を始め、家庭内での徹底した活用。プール清掃活動。行政への呼びかけ等々。EMが生まれてから活動されている元祖的な方も多く、新潟の方々の実践力、行動力に圧倒されながら聞かせて頂いた。



現地視察では三条EM研究会の的さんの農園を視察。100坪ほどの畑に所狭しと幾種類もの夏野菜が整然と植えられ、ミニトマトを頂いたが、そのさわやかな後を引く酸味と甘みに皆、美味しい！と感動の声を上げた。畑で収穫した自然の野菜達を無駄のないよう、お総菜、保存食にと…。周りの方にも食べて頂くことが楽しみですと語っていた。次回は是非料理レシピを教えて欲しいとお願いして視察を終えた。

色々工夫をされていて、完ぺきな畑に参加者皆驚きでした。



的さん



EM活性液ボトル



ナスとマリーゴールドとのコンパニオンプランツ



手作りモグラよけ

